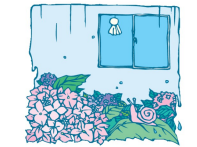


業務災害に認定

故・守橋久仁雄氏「労災」認定報告集会開く



NO. 947
 発行
 2018年
 6月12日
 国鉄労働組合
 新潟地方本部
 発行責任者
 加藤 秀夫
 編集責任者
 教 宣 部



「労災」申請は不支給

故・守橋久仁雄氏「労災」認定報告集会が、5月30日に地本事務所で開催されました。

守橋さんが2016年9月24日に「じん肺」で亡くなられてもうすぐ2年になろうとしています。

労基署へ提出した「労災」申請は「不支給」という決定になりました。

しかし鉄道整備運輸機構に「業務災害申請」を2017年9月に提出し、2018年1月「認定」通知が届きました。

報告集会では、今日までの取り組みについて出席者からそれぞれ報告がありました。

福富書記長 あいさつ



新潟地本では初めての取り組みだった。本当は労災認定を求めていた。

労災認定の取り組みは、他地本では進めているが、新潟地本はできていなかった。早く取り組みを進めていけば、状況が変わってきたのではないかと思う。今後も運動を強めていきたい。

厳しい職場環境を作らない、安心・安全な職場環境を要求していく。JRは労災認定しなかった。他地本についてもJRは労災認定しなかった。

今後は取り組みを進めていく中で、このようなことが出てこないようにしていく。職場でさらに運動を進めていこう。



全員で黙とう 出席者あいさつ

集会は、14時に開会、はじめに出席者全員で黙とうを行いました。あいさつは、初めに遺族を代表



して、守橋やよいさん・地本を代表して福富書記長・退職者組合新潟地連から刈屋議長から、それぞれあいさつがありました。

そして、今回、労災認定について大変お世話になった、(NPO) 神奈川労災職業病センター・池田理恵さんから出席していただき、これまでの取り組みについて報告していただきました。

その後、退職者組合新潟地連・儀藤事務局長から今日までの経過



守橋やよいさん あいさつ

と感想がありました。

出席者から質問や感想などあり集会は15時30分頃終了しました。集会終了後は、福富書記長の団結がんばろう！で、さらに団結を深めました。



主人の労災認定について御協力ありがとうございました。

2016年10月から今年の3月まで労災認定について皆さんから、池田さんからお世話になり、ありがとうございました。

業務災害が認定され鉄道整備運輸機構から2名自宅訪問がありました。3月いっぱい終わることができました。感謝申し上げます。



川屋議長 あいちっ



守橋さんの件で亡くなられてから年金の手続きをやるつもりだったがじん肺の健康管理手帳があったためできないと断られた。
退職者組合から、神奈川労災職業病センターへ相談して取り組みが進められた。
労災認定の取り組みで新潟の労基署へ守橋さんの職場の人たちと行った。

素晴らしい組織だ

守橋さんは、退職者組合で業務を行っていた時、肺炎として病院へ通院、じん肺の自覚は無かった。
早く取り組みを進めていけばと思っ
ている。亡くなる2年前くらいから
厳しい健康状態だった。その後、入
退院を繰り返していた。

神奈川労災職業病センターの池田
さんからすべてやっていただいた。
新潟の窓口は儀藤さんからやっても
らった。
JRの労災認定は認めさせられな
かった。
神奈川労災職業病センターは素晴
らしい組織だ。じん肺・労災認定の
活動についてがんばっていく。

(次号へつづく)



北海道の鉄道の 再生を考える

JR・道・国の姿勢は？

○JR再生推進会議

再生会議は、道民の代表ではなく
なんらの法的権限はありません。
再生会議は「聖域はない」として、
民間手法の「選択と集中」をもって
赤字路線の廃止をJR北海道に提言し
ています。

○JR北海道

JRは市町村自治体に「下」（軌道
トンネル・橋梁）を負担させようと

○北海道知事の姿勢

はじめから鉄道を3つに区分し廃
線を推進しています。

- ①維持すべき路線
- ②検討すべき路線。ただし、沿線
自治体の地域負担が解決策。自治
体が負担できなければ廃線への道
か？
- ③他の交通機関への転換。バスの補
助金は一時的であり、将来的には
本数減少、料金値上げ。

道庁は鉄道再生・維持のための新
たな制度を作らないといっています。



しています。
しかし、地方財政が火の車の自治
体への負担は初めから無理です。こ
のJRの主張は廃線の口実にすぎませ
ん。

今のJR・知事・国の方針では 10~20年後に再び廃線の憂き目に！！

○JR北海道を作り
所有者である
国の姿勢

政府はJR北海道10年
にして、経営危機を予
想しながらも、JRの自
己責任だとして、政府
の責任を棚上げにして
います。

いままですら十分援助し
たといっていますが、
JRへの未払い金・約6
700億円については
口をつぐんでいます。



(北海道の鉄道の再生と地域の発展
をめざす全道連絡会)
より記載しました。

主催地本

ボーリング大会

6月23日(土)
新潟市「ラウンド1」

